

北海道循環資源利用促進協議会の活動について

北海道循環資源利用促進協議会事務局
(北海道環境生活部環境局循環型社会推進課)

【協議会の概要】

○設立目的

産業活動で排出される循環資源について、排出者や再生利用者、有識者、行政機関などの関係者が一堂に会し、有効利用に係る課題を協議し、循環型社会の実現に向けた具体的な取組みを促進することを目的に設立。

○設立年月日

平成15年4月3日（発起人：北海道、北海道経済連合会ほか）

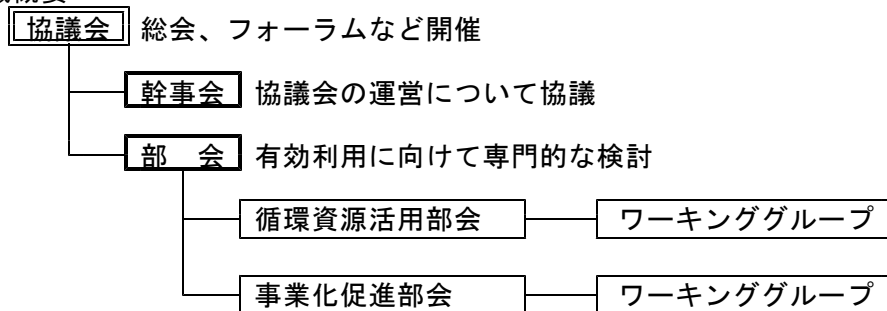
○会員数

平成25年12月31日現在 142会員（有識者・企業・団体・個人・行政関係）

○会長

北海道大学大学院工学研究院 教授 田中 洋行 氏

○組織概要



【平成25年度の主な活動実績】

○ 総会（各部会との合同会議）

- ・ 平成24年度事業実績、平成25年度事業計画（案）について協議するとともに、WG活動結果を発表

○ 部会

- ・ 課題に応じた検討や実証試験、マニュアルの作成等に向けた取組を行うため、各部会にWGを設置
 - ◇ 循環資源活用部会
 - ・ ホタテ貝殻の堆肥化による資源化WG
 - ・ 廃棄物（生ごみ等）の発酵分解によるセメント原・燃料化WG
 - ・ 使用済み「紙おむつ」の燃料化WG
 - ◇ 事業化促進部会
 - ・ リサイクルポートWG

○ フォーラム等の開催

- ・ 例年、アクセスサッポロで開催される「北海道 技術・ビジネス交流会」（ビジネスEXP0）に合わせてフォーラムを開催しており、平成25年度は「資源リサイクルフォーラム2013」を開催し、セミナーと展示を実施。